特別 Program プログラム

アートパスでは、学生の作品発表の他に、
特別企画を開催しております。

「千住キャンパス～弦楽四重奏コンサート」

日時：16 日 (土) 11:00～ (開場は 10:30)

場所：スタジオ A（3 階）

大谷康子（第 1 バイオリン）、斉藤真知亜（第 2 バイオリン）、百武由紀（ビオラ）、苅田雅治（チェロ）という日本を代表する 4 人の弦楽器の名手によって 2005 年に結成されたクワトロ・ピアチェーリによる演奏を、新設された千住キャンパスのスタジオでお楽しみください。
曲目：モーツァルト作曲：アイネ・クライネ・ナハトムジーク、
　　ショスタコービッチ作曲：弦楽四重奏曲第 8 番　他

「トーク & シンポジウム：まちと文化」

日時：16 日 (土) 14:00～16:00

場所：第 1 講義室（1 階）

ゲスト：大野順子、黒沢ミユキ（千住・町・元気・探険隊）
　　福住廉（美術評論家：本学講師）ほか
司会　：小泉元宏＋藤本愛

「松尾俊介ギター・ソロ　コンサート」

日時：17 日 (日) 12:00～13:00

場所：音楽演習室 1 （1 階）

1979 年生まれ。多数のコンクール受賞歴を持つ新進気鋭のギタリスト。ルネサンスから現代音楽まで、ギターの幅広く深い表現力をお楽しみください。終演後に、ギター音楽について松尾俊介 + 西岡龍彦の対談をおこないます。

「千住キャンパス・スタジオ音響セミナー」

日時：17 日 (日) 14:00～16:00

場所：スタジオ A（3 階）

新しく千住キャンパスに誕生したスタジオの音響について、その設計コンセプトから実際の響きまでを解説するセミナーです。どのような音を求めて設計されたか、またその響きをどのように実現したかを、実際に測定の実演を交えて紹介します。
パネラー：中原雅考氏（(株）ソナ）／亀川徹（本学助教授）

「トーク & シンポジウム：文化と社会～アートパスの発表を評しながら」

日時：17 日 (日) 14:00～18:00

場所：第 1 講義室（1 階）

ゲスト：バーナード・クリッシャー（元「ニューズウィーク」誌
　　東京支社長、「カンボジアデイリー新聞」発刊者）
　　粉川哲夫（批評家、東京経済大学教授）
　　小田マサノリ（元現代美術家、民族誌家）
　　川上典李子（デザイン・ジャーナリスト、編集者）
司会　：インゴ･ギュンター（メディア･アーティスト､本学客員教授）
　　毛利嘉孝（社会学者、本学助教授）

「なつメロ・アートマネジメント講座、全員集合」

日時：17 日 (日) 11:00～13:00

場所：1 階プロジェクトルーム（「名曲喫茶」）

1994 年から 2004 年までの 8 年間に、トヨタ自動車のメセナ活動として全国 32 地域で 53 回開催された伝説のアートマネジメント講座。開始当初の日本の芸術環境を振り返りつつ、なぜ日本でアートマネジメントが注目されるようになったのかを問い直すとともに、集まった講座関係者の現状報告とこれからのアートマネジメントを語り合います。
出演：西巻正史／トッパンホール
　　若林朋子／（社）企業メセナ協議会
　　市村作知雄／本学助教授
　　熊倉純子／本学助教授　ほか

Project プロジェクト

プロジェクトとは、音楽環境創造科のカリキュラムの中核をなす実践授業です。
場所や詳細などは、裏表紙の地図および各プロジェクトのページをご覧下さい。

Project 1 (担当教員：西岡龍彦)

「音を考える」ことを、それをとりまく要素を取り入れて実践しています。作品発表の形態はライブコンサートと展示、映像やダンスとの共同作品などです。学生それぞれが考える「音」にぜひ触れていただければと思います。

Project 2-1 (担当教員：インゴ・ギュンター)

さまざまな物体や映像・写真などを用い、素材を限定せずに作品を制作しています。興味対象は多岐にわたり、互いに刺激を受けあって活動しています。学内のいろんな場所で展示をおこないます。

Project 2-2 (担当教員：熊倉純子)

主に取手アートプロジェクトに関わり実践的な企画運営を経験する一方、各自テーマを決めて音楽・アートと社会との関わりについての研究をしています。アートパスでは、クラシック音楽を新しい形で社会に提供する実験をカフェ形式でおこないます。

Project 3　(担当教員：亀川徹、丸井淳史)

録音や音響等を専門に勉強するプロジェクトです。サラウンド録音作品やオーディオドラマなどの音響作品を展示しています。

「芸大生によるコンサート」16 日（土）18:00～､スタジオ A（3 階）

Project 4 (担当教員：市村作知雄)

ダンスと演劇の 2 チームに分かれ、実践を通して舞台作品を創造するプロセスを勉強しています。アートパスでは一年間の研究の成果として 2 つの演劇作品を上演します。

演劇作品上演　場所：第 7 ホール
　　演目：「班女」「二人で狂う」

Project 5 (担当教員：毛利嘉孝)

アートと都市の民族誌的記述と経験の関係をめぐって、公開シンポジウムと千住散策を含むワークショップを開きます。同時に作品展示と研究発表をおこないます。